

貸借対照表

平成26年10月31日現在

本荘ケミカル株式会社(単位:円)

資産の部	金額	負債の部	金額
流動資産	3,515,703,448	流動負債	3,429,550,851
現金及び預金	641,492,099	支払手形	737,649,553
受取手形	385,838,196	買掛金	408,459,231
売掛金	1,294,949,274	短期借入金	1,950,150,000
有価証券	45,507,064	未払金	199,269,599
商製品	155,134,486	立替経費未払金	320,659
製作品	235,286,743	未払リース消費税	131,150
副産物	712,600	未払消費税	5,960,300
原材料	145,913,694	未払法人税等	5,974,900
補助材料	14,678,676	前受金	81,000
仕掛品	108,522,791	預り金	17,826,009
貯蔵品	326,000	賞与引当金	103,728,450
前払費用	30,324,883		
短期貸付金	273,298,000		
未収入金	69,905,198		
未収消費税	2,623,600		
未収法人税等	25,962,000		
預け金	454,531		
仮払金	84,664,413		
不渡手形	109,200		
固定資産	4,176,013,322	固定負債	2,295,910,827
(1)有形固定資産	(3,096,305,865)	長期借入金	2,166,251,000
建物	631,154,582	退職給付引当金	129,659,827
建物附属設備	102,158,384		
構築物	104,798,056		
機械装置	352,910,474		
車両運搬具	3,427,370	負債の部合計	5,725,461,678
工具器具備品	15,434,644		
土地	1,886,422,355		
(2)無形固定資産	(20,613,003)	純資産の部	
借地権	14,170,000	資本金	227,354,000
電話加入権	2,611,669		
ソフトウェア	1,044,379	利益剰余金	1,738,901,092
他の無形固定資産	2,786,955	利益準備金	101,500,000
(3)投資等	(1,059,094,454)	別途積立金	859,245,513
投資有価証券	620,804,760	繰越利益剰余金	778,155,579
子会社株式	395,881,382	(当期純利益)	114,463,441
出資金	171,000		
長期貸付金	12,999,330	株主資本合計	1,966,255,092
保証金	16,995,000		
長期前払費用	12,242,982	純資産の部合計	1,966,255,092
資産の部合計	7,691,716,770	負債・純資産の部合計	7,691,716,770

注1. この外受取手形割引高 491,553,483 円

注2. 有形固定資産減価償却累計額 6,362,647,844円

(重要な会計方針)

1. 資産の評価基準及び評価方法

①有価証券の評価基準及び評価方法

ア. 時価のあるもの

取得価格により評価しています。

イ. 時価のないもの

取得価格により評価しています。

②棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法を採用しています。

2. 固定資産の減価償却方法

①有形固定資産

定額法を採用しております。

②無形固定資産

定額法を採用しております。ただし、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

3. 引当金の計上基準

①貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収可能性を勘案して計上しています。

②賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額を計上しております。

③退職給付引当金

従業員に対する退職給付に備えるため、期末退職給付要支給額に相当する金額から中小企業退職金共済給付額を控除した金額を計上しています。

4. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理方法によっております。

5. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

①消費税等の処理方法

税抜方式によっております。

(当期純利益)

1. 当期純利益 114,463千円